

病理部・病理診断科

1 構成員

	平成 25 年 3 月 31 日現在
教授	0 人
准教授	1 人
講師（うち病院籍）	0 人 (0 人)
助教（うち病院籍）	3 人 (2 人)
助手（うち病院籍）	0 人 (0 人)
特任教員（特任教授、特任准教授、特任助教を含む）	0 人
医員	2 人
研修医	0 人
特任研究員	0 人
大学院学生（うち他講座から）	0 人 (0 人)
研究生	0 人
外国人客員研究員	0 人
技術職員（教務職員を含む）	4 人
その他（技術補佐員等）	1 人
合計	11 人

2 教員の異動状況

馬場 聰（部長・准教授）(H18.6.1～現職)

土田 孝（副部長・助教）(H19.4.1～現職)

3 研究業績

	平成 24 年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	2 編 (1 編)
そのインパクトファクターの合計	4.95
(2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター	0 編
そのインパクトファクターの合計	0.00
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0 編 (0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0 編 (0 編)
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	11 編 (4 編)
そのインパクトファクターの合計	8.70

(1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

- B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

1. Iino I, Kikuchi H, Miyazaki S, Hiramatsu Y, Ohta M, Kamiya K, Kusama Y, Baba S, Setou M, Konno H. Effect of miR-122 and its target gene cationic amino acid transporter 1 on colorectal liver metastasis. *Cancer Sci.* [Epub Feb 4, 2013 ahead of print] 【外科学】 [3.325]
2. Arai Y, Tsuchida T, Kosugi I, Kawasaki H, Meguro S, Kinoshita M, Baba S, Maeda M, Shinmura Y, Tsutsui Y, Iwashita T. Effects of intrapulmonary viral tropism and cytokine expression on the histological patterns of cytomegalovirus pneumonia. *Pathol Int.* 62(9): 628-39, 2012. 【病理学】 [1.624]
インパクトファクターの小計 [4.949]

(3) 総 説

(4) 著 書

(5) 症例報告

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

1. Iwakura T, Fujigaki Y, Matsuyama T, Fujikura T, Ohashi N, Yasuda H, Kato A, Baba S. Tubulointerstitial nephritis and primary biliary cirrhosis with a T cell-dominant profile of infiltrating cells and granulomas in both organs. *Intern Med.* 52(4): 467-71, 2013 [Epub Feb 15, 2013] 【内科学】 [0.936]
2. Terai T, Sugimoto M, Uozaki H, Kitagawa T, Kinoshita M, Baba S, Yamada T, Osawa S, Sugimoto K. Lymphomatoid gastropathy mimicking extranodal NK/T cell lymphoma, nasal type: A case report. *World J Gastroenterol.* 18(17): 2140-4, 2012. 【内科学】 [2.471]
3. Nasu H, Ikeda A, Ogura H, Teruya C, Koizumi K, Kinoshita M, Tsuchida T, Baba S, Miura K, Takehara Y, Sakahara H. Two cases of diabetic mastopathy: MR imaging and pathological correlation. *Breast Cancer.* [Epub Sep 14, 2012] 【放射線医学】 [1.640]
4. Hiraide T, Sakaguchi T, Shibasaki Y, Morita Y, Suzuki A, Inaba K, Tokuyama T, Baba S, Suzuki S, Konno H. Pancreatic metastases of cerebellar hemangiopericytoma occurring 24 years after initial presentation: report of a case. *Surg Today.* [Epub Nov 21, 2012] 【外科学】 [1.224]
5. Kawaji H, Saito O, Amano S, Kasahara M, Baba S, Namba H. Extraventricular neurocytoma of the sellar region with spinal dissemination. *Brain Tumor Pathol.* [Epub Dec 19, 2012] 【脳神経外科学】 [1.194]
6. Inaba K, Sakaguchi T, Kurachi K, Mori H, Tao H, Nakamura T, Takehara Y, Baba S, Maekawa M, Sugimura H, Konno H. Hepatocellular adenoma associated with familial adenomatous polyposis coli. *World J Hepatol.* 4(11): 322-6, 2012. 【外科学】 [0.000]
7. 飯野一郎太, 坂口孝宣, 太田 学, 神谷欣志, 馬場 聰, 今野弘之. 脾浸潤をきたした胃原発内分

泌細胞癌の1例. 日本外科系連合学会誌 37巻4号 784-789, 2012 【外科学】 [0.000]

8. 柴崎 泰, 坂口孝宣, 稲葉圭介, 鈴木昌八, 馬場 聰, 今野弘之. 脾全摘にて根治した脾
intraductal tubulopapillary neoplasmの1例. 日本臨床外科学会雑誌 73巻8号 2061-2067, 2012 【外
科学】 [0.000]
9. 宮崎真一郎, 太田 学, 神谷欣志, 馬場 聰, 今野弘之. 胃癌術後10年で発症した播種性骨髄癌
症の1例. 日本臨床外科学会雑誌 73巻8号 1965-1969, 2012 【外科学】 [0.000]

インパクトファクターの小計 [7.465]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの

1. Ichinohe K, Ijima M, Usami T, Baba S. Complete remission of primary retroperitoneal transitional cell carcinoma after radiotherapy and oral chemotherapy: a case report. Ann R Coll Surg Engl. 95(2): 52-4, 2013. 【放射線医学】 [1.231]
2. 京兼隆典, 渡邊克隆, 高木健裕, 久世真悟, 馬場 聰. 高度肝機能障害を有する肝硬変合併症例
に対する脾頭十二指腸切除術の経験. 手術 66巻4号 509-513, 2012 【外科学】 [0.000]

インパクトファクターの小計 [1.231]

4 特許等の出願状況

	平成 24 年度
特許取得数 (出願中含む)	0 件

5 医学研究費取得状況

	平成 24 年度	
(1) 文部科学省科学研究費	0 件	(0 万円)
(2) 厚生労働科学研究費	0 件	(0 万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0 件	(0 万円)
(4) 財団助成金	0 件	(0 万円)
(5) 受託研究または共同研究	0 件	(0 万円)
(6) 奨学寄附金その他 (民間より)	0 件	(0 万円)

6 新学術研究などの大型プロジェクトの代表, 総括

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0 件	0 件
(2) シンポジウム発表数	0 件	0 件

(3) 学会座長回数	0 件	0 件
(4) 学会開催回数	0 件	0 件
(5) 学会役員等回数	0 件	0 件
(6) 一般演題発表数	0 件	

8 学術雑誌の編集への貢献

	国 内	外 国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0 件	0 件

9 共同研究の実施状況

	平成 24 年度
(1) 国際共同研究	0 件
(2) 国内共同研究	0 件
(3) 学内共同研究	0 件

10 産学共同研究

	平成 24 年度
産学共同研究	1 件

1. (株)キヤノン、「テラヘルツ波臨床応用に関する共同研究～ヒト病理組織を用いたテラヘルツ波分光～」

11 受 賞

12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

13 この期間中の特筆すべき業績、新技術の開発

14 研究の独創性、国際性、継続性、応用性

15 新聞、雑誌等による報道